

BERCニュース

11月18日に国際シンポジウム

日韓中6人が報告、質疑応答

経営倫理実践研究センター(BERC)主催、第8回「経営倫理」国際シンポジウムが平成十七年十一月十八日(金)、農林水産省共済組合・南青山会館で開かれる。

テーマ「東アジアにおける経営倫理の現状と課題」

今回のテーマは「東アジアにおける経営倫理の現状と課題」。日韓中の三カ国から経営倫理関係の研究機関代表ら二人づつ計六人が参加、各国の現状と課題について報告、質疑応答がある。日本経済団体連合会が協賛。

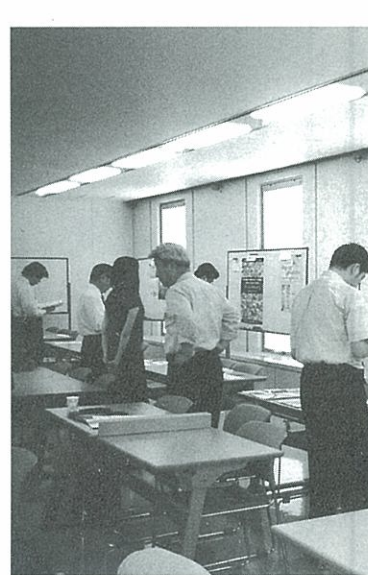
参加するスピーカーは以下の通り(敬称略)。
「韓国」▽張榮哲(韓国経営倫理学会会長)
▽Duck Jin Lee (Yhan Kimberly 専務理事)
「中国」▽帥重慶(山東財政学院大学)
▽Alicia S.M. Leung (香港バプ

テスト大学准教授)

「日本」▽田中清(日本経済団体連合会常務理事)
▽水谷雅一(経営倫理実践研究センター会長)
会議では、日韓中三カ国における経営倫理の現状や今後の問題点等について報告、相互協力のあり方を探っていく。特に中国や韓国へのビジネス進出や今後の展開を考えている企業関係者にとっては、参考になりそうだ。
今回は、東アジアの日・

中・韓「経営倫理」協力共同宣言の表明が予定されており、三カ国関係者による今後の支援・協力体制づくりなど注目されている。

参加費は会員企業は無料、非会員企業は2500円(資料代、コピー代含む)。現在、参加申込受付中。申し込み、問い合わせは、BERC国際シンポジウム事務局(03・5413・5897)へ。



カラフルで大判サイズのポスターが多数展示された教育啓発ツール研究会

会場カラフルに教育ツールのポスター展

BERC教育啓発ツール研究会が九月二十六日、田辺製菓東京事務所で開催された。
第5回目の会合だが、今

回は初めてのことで、それだけ公団の天下り幹部と現役の癒着が目にあまるというところだろう。
新日本製鉄、三菱重工、石川島播磨重工業、川崎重工業など日本経団連や商工会議所に役職者を出している名門企業である。こうした企業が談合問題で摘発されると言うのは、まだまだ企業倫理が定着していないと言わざるを得ない。
(経済ジャーナリスト・阿部和義)

ニュース インサイド

9月末に湘南国際村で開かれた「経営倫理・CSR定着化セミナー」で水谷・経営倫理実践研究センター会長は日本企業の3大恥辱の一つに「談合」をあげた。ところが、この談合事件は無くなるどころか、いろいろなところで問題になっている。日本の企業文化として「競争するよりも話し合

って仲良くやろう」という風土がある。聖徳太子の「和をもって貴しむ」ということが談合に結びつく」と指摘する学者もいる。公

りませんよ。話し合って皆が仕事を取れるのは、悪いことではない」と言い、この問題の難しさを示している。談合が問題になるたびに入札方法などのいろいろな

解決策が打ち出されるが、実は問題解決にはなっていない。今年春には鋼鉄製橋梁建設工事をめぐり新日本製鉄、三菱重工、石川島播磨重工業、川崎重工業な

当たる公取委「審判」が開かれる。
京都市が発注したゴミ焼却施設の建設工事の入札をめぐる、大手メーカー5社の談合で工事代金が不当に

合を認めて川崎重工業は十一億四四〇万円を支払わなくてはならなくなった。この工事の入札は三菱重工、日立造船、日本鋼管(現JFEエンジニアリング)が

5社に独占禁止法に基づき排除勧告を出している。川崎重工業が受注した工事代金の総額は約二四八億円で、損害の対象工事は二二八億円として、その5%を京都市に返すように判決した。

この川崎重工業、三菱重工、日立造船、JFEは鋼鉄製橋梁工事の談合を行っており、京都の事件の反省もなかったことになる。
鋼鉄製橋梁建設工事の談合は日本道路公団の現役の副総裁や幹部OBが入札先を決めると言う「官製談合」として指摘された。今までの官製談合防止法で摘発されたのは、03年に北海道・岩見沢市、04年に新潟市が

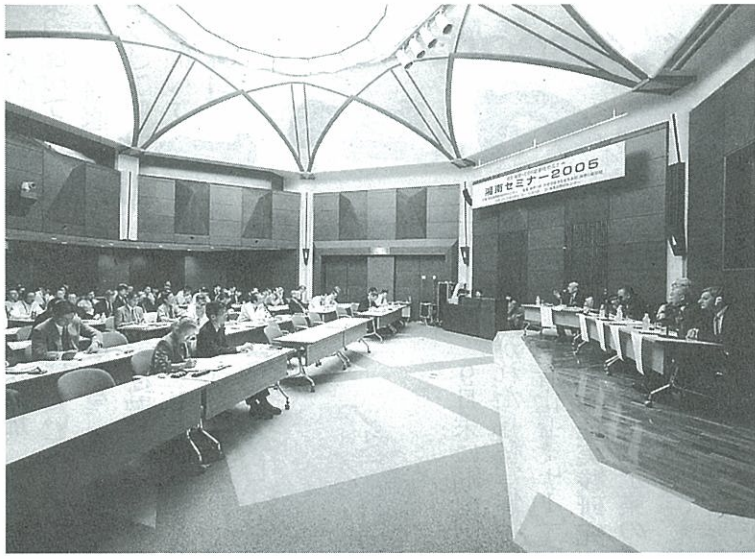
根絶できぬか談合問題

ゴミ処理施設や橋梁建設など

名門企業にも厳しい批判

- BERC新入会員の紹介
①企業名 ②資本金 ③代表取締役 ④経営倫理担当最高責任者 ⑤従業員数
①ワールド ②187・億円 ③森詳介 ④検討中 ⑤39億円 ⑤寺井秀藏 ④検討中 ⑤1780名
①関西電力 ②4893 会員企業数 計87社

ジロード氏、基調講演 注目集めたパネル討論



「湘南セミナー2005」のパネルディスカッションでは活発な報告、質疑応答が続いた＝湘南国際村の国際会議場で

湘南セミナー 活発に議論



B・ジロード氏

経営倫理・CSR定着化セミナーが九月三十日、十月一日の二日間にわたり、湘南国際村(神奈川県横須賀市、葉山町)で開かれ、約二百二十人が参加した。フランスから来日したバーナード・ジロードCSRヨーロッパ専務理事は基調講演で来年六月にブリュッセルで開かれるCSRヨーロッパの会議に日本から数人を招待すると発表した。この招待に対して日本側の水谷雅一・経営倫理実践センター会長は喜んで受け入れる意向を表明した。

また、福原義春経営倫理実践センター理事長らも参加してのパネル・ディスカッションでは参加者からの質問も多く出て、三時間にわたり熱心に討議が続けられた。その中でCSRが定着しないのはトップが明確な姿勢を示さないからであるという岡部敬一郎・コスモ石油会長の発言もあり注目された。二日間の討議に参加した人々からは「ジロード専務理事の基調講演は非常に参考になった」「歴史あるヨーロッパの活動が説明されて良かった」「シンポジウムも日本側の岡部会長や田村滋美・東京電力会長らもそれぞれの立場から発言をして分かりやすかった」などと評価していた。

開会の冒頭で、主催者を代表して水谷会長が挨拶をした。その中で昨年九月に湘南国際村開村十周年を記念して開かれた神奈川県主催の経営倫理セミナーが好評で、今年も経営倫理実践センターが主催で開くことになったといういきさつを述べた。企業の不祥事が続く中で経営倫理・CSRを定着させていくことがこれからの重要課題である、と述べてセミナーが始まった。

次いでジロード氏が基調講演をした。赤いネクタイを締め、靴はケミカルシューズという気軽なスタイルで演壇に立ち、日本と欧州の共通点は長い歴史と文化遺産を持っていることであると述べた。欧州CSRは一九九五年のジャック・ド

「つぼみスクール」が好評 思春期の少女らをケア

社会貢献活動の現場から

ワコールの「つぼみスクール」。思春期の少女に、体の変化や心の悩みについて正しく理解し、健康で美しい女性になってほしいというのが同スクールの目的。二〇〇一年からスタートしたユニークな社会貢献活動として注目されている。

ワコール

同社では、インナーウェアの説明会を全国のユーザー向けに開いているが、昭和四十年代から女子大や短大で開催してきたが、「大変分かりやすい。親にも直接聞けない内容の話を、丁寧に説明してくれた。もっと早い時期にこの催しを開いてほしかった」という反応があった。

これがきっかけで二〇〇一年、本格的に発足。対象は少女グループと保護者の



女性のからだの変化など、デリケートなテーマをゲーム形式で楽しく学ぶ「つぼみスクール」

向けの二本建て。少女たちは、十〜十四歳までだが、身体の成長段階に応じて、小学校四〜六年生、中学一〜二年生に分けている。保護者と別建てにしているのは、親達と一緒に話ができないが、本音の話が聞き取りたいという声などに配慮している。

スクールは、一回あたり一時間。五〜二十人の少女たちが参加している。学習内容は、①子供と大人の身体の違い②発達にあつた下着③女性の身体の変化④「ふくらむ胸の相談」といったデリケート

なテーマも、ゲーム形式で質疑応答があり、楽しく学べる、工夫がしてある。専門的な知識を必要とするケースもあり、この場合は、学校の養護教諭のところに相談に行くよう助言している。つぼみスクールは、いわば「出前スクール」、「出張型説明会」。原則として、出張希望のあった地域や団体のところに向いている。最近では、地域の町内会、子供会、ガールスカウトなどからの要請。関西地区での出張が活発だが、特に子供会活動の盛んな兵庫県が多い。初めての訪問先でも好評で、リピーターの申し込みもある。二〇〇四年は、年間出張は、二〇五件だった。

座に参加したことで、今まで話しづらかった垣根が取り払われた気がする。」と喜んでいる。

商品の販売は行わず、自社製品のみの推奨も避け、講座開催の費用も公民館を利用するなど、一切無料。あくまでも社会貢献活動として行っている。

つぼみスクールの今里教子さんは「子供達と話していると、正に直球勝負の質問が飛んで来ます。年齢が離れていても、同性ということ、リラックスしてコミュニケーションがとれる。他の職場にはない、特別な楽しさが一杯ある」と話している。(陶)

〈ワコール〉▽創業 1946年▽資本金 132億円▽取締役社長 塚本能交▽文化に力点を置き、若手芸術家に発表の場を提供するなど、その社会貢献活動は多岐に渡る。

講師の「つぼみスクールの」は、同社お客様センターに所属する啓発担当で、二十〜三十歳代が中心の四名。つぼみスクールに参加した少女たち、保護者らは、「講師は社員の行動への浸透ぶりなどを点検する必要があり、と述べ、資生堂の活動状況を説明した。

「ジロード氏はフランスの食品メーカー・ダノンのCSR担当役員であり、ダノンでの活動を教えて欲しい」と現場を担当する人々から具体的な質問が出て、それぞれの担当パネラーが丁寧に答えていた。

ロール欧州委員長の『社会的排除に抗する欧州企業宣言』の経験に基づき、十年間の企業間の学習とステークホルダーとの対話を通してCSRの立案、実施を行って来た。これが今日では企業の社会的責任(CSR)と呼ばれている、と説明した。このCSRには三つの文化的移行が必要だと述べて①法治社会での闘い②革新的であること③信頼の確立、をあげた。特に製品やサービスの透明性と信頼性を上げていかななくてはならないと提案した。

の慣行を改善・革新するために十項目の優先事項を行う欧州型ロードマップを作成したことを明らかにした。来年六月にブリュッセルでこのロードマップの進み具合を提供する会議を開き、そこに日本の人を招待すると述べた。

基調講演のあとでジロード氏と岡部会長、田村会長、福原理事長の四人によるパネルディスカッションが開かれ、水谷会長が司会を務めた。

水谷会長は初めに日本の経営倫理・CSRを実践する要である。浸透するには時

間が掛かるが、トップ自ら足を運んだ草の根的な対応が必要である。と述べた。次いで田村会長は、三年前に原子力発電所で検査報告書の改ざん、検査妨害をしたことから不祥事に直面して、再生を期している。しない風土とさせない仕組み作りをしていると話した。

福原理事長は、CSRは四つの活動の集まりとみている。一つは企業存続のため、二つは法令順守、三つ目はメセナなどの社会活動、四つは企業活動の第三フェーズ、である。トップ

湘南セミナーに参加した日和佐信子氏



担当や研究者のほか、NPO関係者も多数参加していたのが目についた。また雪印乳業社外取締役・日和佐信子氏も参加していた。

先進企業と市民ら交流

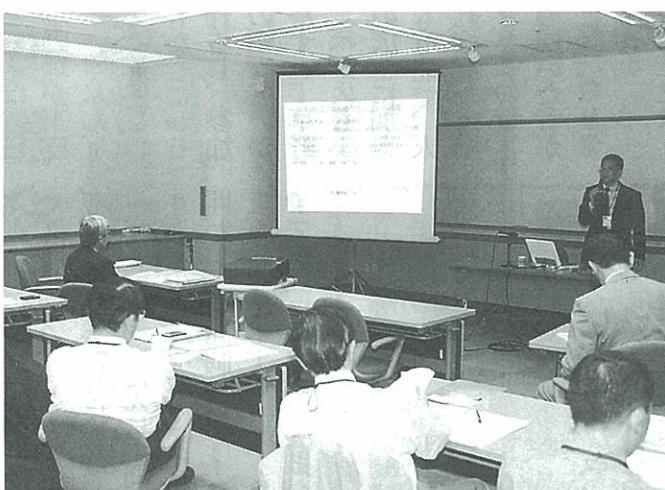
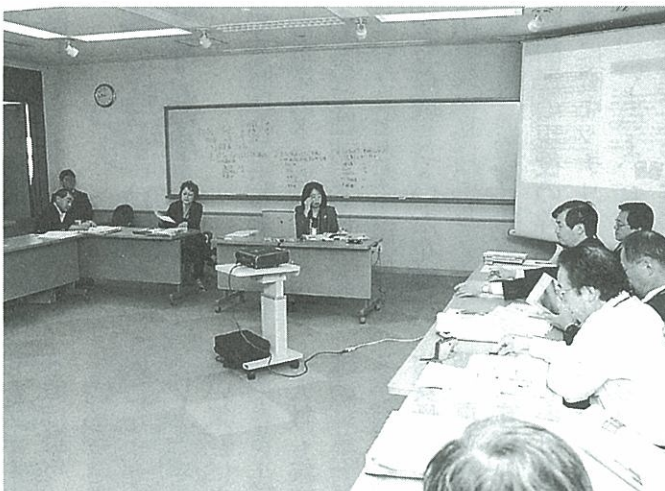
4ワークショップで発表

ワークショップA

テーマ「中外製薬としてCSRの取り組み―健康へのアクセスを通して―」

アドバイザー・梅津光弘
BERC主任研究員

田中浩・中外製薬社会責任推進部長、香田章・同部企業倫理グループマネージャー、加藤正人・同部長の三人が中外製薬のCSRの取り組みを、パワーポイントを使って説明をした。中外製薬は二〇〇一年十二月にスイス・バーゼ



ルに本拠を置くF・ホフマン・ラ・ロッシュ社と欧州のCSRとの統合を模索した。〇二年十月に企業倫理推進部を作り、〇三年十月に環境を加えて社会責任推進部として、〇四年十月に社会貢献活動を加えた。CSR活動については

ワークショップB

テーマ「市民活動とSRI」

アドバイザー・長谷川隆
BERCフェロー

事例発表はNPOパブリック・リソースセンター(CPRD)の由良聡・プログラマディレクターと金田晃一・大和証券CSR室次長が行った。CPRDは〇一年一月に設置されたシンクタンクで社会的責任投資(SRI)のための企

業評価をしている。由良氏によると、「企業の社会性調査」で、企業のCSRに関する枠組みづくりの進展がみられた。社会貢献活動や環境問題にも活発に取り組んでいる。しかし、消費者や地域、雇用面への対応は足踏み状態にある。今後の課題としては

ワークショップC

テーマ「CSRと環境コミュニケーション」

アドバイザー・柳下正治
上智大学地球環境大学院教授

トヨタ自動車の環境部海外グループ担当部長の長谷川雅世氏が報告した。トヨタ自動車は社内委員会でトップがこれからの経営課題の一つは社会との対話、特にNGOとの対話が重要であるとの発言から始まっ

た。トヨタ自動車は当時名古屋大の教授だった柳下氏に座長になってもらい〇一年十一月に一泊二日でステークホルダーダイアログを始めた。それから〇五年一月まで四回開いており、これについて担当部長の長谷川氏が報告し、このダイアログに参加して日本電機の山口耕二氏(全社環境戦略担当)とイクレイ日本の岸上みち枝事務局長が感想を述べた。行政・企業・NGOなど三十人前後で行いトヨタ自動車の考え方は理解されてきている、という。テーマについては柳下教授と相談して決めており、第三、四回は「環境配慮型の持続可能な交通」という

ワークショップD

テーマ「経営倫理の定着化とその実践」

アドバイザー・松本邦明
BERC主任研究員

東京電力の磯輪潔・総務部長と小野芳幹・経営倫理マネージャーが報告した。三年前の原子力発電所の不祥事から再生するための東京電力での活動を、パワーポイントを使って説明した。企業倫理定着化に向けた取

り組みの経緯と全体像・方向性・基準の明示。推進組織の整備。企業倫理定着活動(評価制度を含む)の展開、企業倫理相談窓口の運営などについて総合的かつ順序立てて話を進めた。その中で意識改革はトップが率先しなければ実行できないことの重要性を強調した。また職場研修はレベルに応じて段階的に行い、ケースメソッドで論点シートを作った。今後の課題として「信頼獲得はゴールの無い目標」であり、倫理定着にゴールは無いという。企業不祥事と対応策について、個々のケースで具体例を引用するなど、解りやすく説明していた。

施設見学会と講演会 中外製薬鎌倉事業所

中外製薬鎌倉事業所で、十月二十八日、市民を対象とした施設見学会と講演会が



中外製薬鎌倉事業所で施設見学会をする市民ら

あった。これは中外製薬、関東学院大学経済学部産学共同公開講座の一環。

同講座は、全6回シリーズの4回目。当日は、中外製薬鎌倉事業所に約三十人の市民、学生が集まり、講演と施設見学会をした。葉の製造工程など、工場内を見学した後、枝厚・鎌倉事業所長の講演「くすりの話」があった。熱心にメモを取り参加者もあり、「大変分かりやすい話。自分の健康のために役立つ」という声も。その後、田中浩・社会責任推進部長の挨拶があった。

経営倫理学会の研究発表大会

企業人の参加目立つ

日本経営倫理学会(永谷雅一会長)の第十三回研究発表大会が十月二十二日、南山大学(名古屋)で開かれた。大会が同市で開かれるのは初めて。

日本経営倫理学会の活動

今回の統一課題は「循環型社会と経営倫理―法・環境・社会」。当日は、統一課題七、自由課題十六の研究発表があった。

司会は平手賢治氏(名古屋学院大学)で、岩原明彦氏(株式会社デンソーCSR推進室長)、藤村コノエ氏(NPO環境文明21専務理事)、高岡伸行氏(長崎大学)がパネリストとして

参加。パネリストの報告、提言をうけて会場からも質問が相次ぎ、熱心な討議が続けられた。

午後の部では、四会場に分かれ研究発表があった。大学教員、大学院生、行政

入会の申込み

経営倫理実践研究センターでは賛助会員の入会申し込みを受け付けている。

▽年会費50万円
▽入会時に「経営倫理担当最高責任者」を登録する。

申し込み・問い合わせは経営倫理実践研究センター事務局へ。

電話03(5413)5897
FAX03(5413)5898

経団連の三十畳敷ほどの当時の大きな相談役室で花村大先輩は私の「経営倫理」に関する説明と、不祥事の続発するわが国企業社会における経営倫理実践の必要性とその実践のための啓蒙普及機関



BERC会長 水谷雅一

回想随想 <12> ライフ・ワーク としての経営倫理

BERC創立の経緯(2)

の新設に関するお願いをしつつ聞いておられた。しばらくして同氏は、「君のいう経営倫理はわが国の企業においても必要だろうと思うが、かつて経済広報センターを設けたように、

の君から直接に有力企業のトップに説明しその実践の必要性を説いて、そのための啓蒙普及の専門機関の設立に賛同して資金協力をしてくれ。有力企業の優良トップと考えられる人々を「紹介するから」といわれた。当時の花村氏といえども、多年、財界政治部長と称され企業の政治献金を

一手に扱い、各方面からの要請に応じて二〇〇以上の諸機関の重要な職位を兼任されていた財界の重鎮だったので、同氏が私の訴えについて基本的に賛同してくださったことを大変喜び、また心強く感じた。これで経営倫理の企業社会向けの日本初の啓蒙普及機関の創設について明確な道筋が見えてきた

驚天動地、お先真っ暗の感じであった。頼りにしていた大先輩の突然の死で、旧来の私との約束はどうなるのか、大変に不安であった。同氏の鎌倉での盛大な葬儀が終わった後、私は、経団連の内田事務総長と和田専務理事(現事務総長)を訪ね、生前の花村氏との約束の経緯を話したところ、経団連とし

て、同氏の遺志を継ぎ、有力企業のトップをすぐ紹介するので歴訪して貰いたいということとなった。日頃から尊敬していた花村氏が最後に私に遺してくれた貴重な贈物(約束)は、経団連の現役の幹部の人達にもキッチリと守られて、いよいよ、私の有力企業トップへの歴訪がスタートするに至った。

実は僕も、右脚に故障を抱えるまでは、そんなチー

「間」のとりかた、休みかたを知り、それを活に活かす。それをスロー・ライフというのだろうか。(作家)

いまだきビジネススマンは... 当世勤人氣質 <12>

赤瀬川 隼

野球とスロー・ライフ

ゴルフなどの個人競技を除いて、日常忙しいサラリーマンが休日集まって楽しむスポーツといえば、日本では長年、草野球が王座を占めてきた。いくぶん下火になっていくとはいえ、たいした準備もなしにわりあい気軽にやれるし、参加ができる年齢の幅も広いから人数も集めやすい。草野球の「草」のレベルにもよるが、年齢幅の広さに加えて女性の参加も可能で、人数が足りなければゲーム中にお互いのメンバーの貸し借りも可、手の空いた者が交代で審判をやったりする。

電話の第一声が、スムーズに出ない、かすれる。カラオケで高音部がどうも出にくい。若かりしころの鈴を鳴らすような美声?が低音に変わってきた。今まで意識したことなどなかった「声」の存在が、気になることはありませんか。声も老化するのでしょうか?。

野球がスローで退屈と思う人。それはその人が退屈な心の持ち主にすぎないからだ。(ニューヨーク・タイムズ紙、故レッド・スミス記者)

シネマ談話室



映画黎明期の横浜に、トーマス栗原(一八八五〜一九二六年)という監督がいた。彼については、これまで一部の研究者にしか知られていない。神奈川県奥深

い秦野に生まれ、渡米してトーマス・インズ監督に師事。帰国後、横浜で旗揚げした映画会社・大正活映(天活)に迎えられた。脚本家としてやはり大活に招か

れた谷崎潤一郎とともに、映画の革新に心血を注ぐが、病魔に侵され、四十一歳で「憤死」した。私事で恐縮だが、このほど「トーマス栗原 日本映画の革命児」を上梓した。トーマス栗原、本名・栗原喜三郎。トーマスと谷崎

「純映画劇」を目指した。弁士に頼り、舞台の丸写しでしかなかったそれまでの映画を、クロースアップやカットバックなど映像個々の表現をもつ芸術にしよう。トーマス監督・谷崎脚本の「アマチュア倶楽部」(一九二〇

年)は本格的な「純映画劇」の第一号として映画史に輝く。トーマスに食指が動いたのは、その作品の位置づけもさることながら、なぜ十七歳で山奥からアメリカへ渡ったのか、名声を得ながらなぜ困窮していたのか、なぜ墓所不明か...など陰の部分に惹かれたためだ。

作家の中山義秀は「芸術は気品なり、人生もまたしかり」と言っていた。晩年のトーマスには病と貧困が残されたが、息を引き取るまで新しい表現を求め続けた短い生には気品があった。

「アマチュア倶楽部」や「葛飾砂子」「蛇性の姪」な(エッセイスト・服部 宏)

先端行く恍惚と不安

原喜三郎。トーマスと谷崎は「純映画劇」を目指した。弁士に頼り、舞台の丸写しでしかなかったそれまでの映画を、クロースアップやカットバックなど映像個々の表現をもつ芸術にしよう。トーマス監督・谷崎脚本の「アマチュア倶楽部」(一九二〇

年)は本格的な「純映画劇」の第一号として映画史に輝く。トーマスに食指が動いたのは、その作品の位置づけもさることながら、なぜ十七歳で山奥からアメリカへ渡ったのか、名声を得ながらなぜ困窮していたのか、なぜ墓所不明か...など陰の部分に惹かれたためだ。

作家の中山義秀は「芸術は気品なり、人生もまたしかり」と言っていた。晩年のトーマスには病と貧困が残されたが、息を引き取るまで新しい表現を求め続けた短い生には気品があった。

「アマチュア倶楽部」や「葛飾砂子」「蛇性の姪」な(エッセイスト・服部 宏)

40歳からのAge-less

ワンポイント⑤ <声帯>

声帯という二本のゴムのようにながら、息が震えることに出され、それが喉や鼻頭で共鳴して個性ある音色となつて現れます。

声帯が低く下り、張りが弱くなると、水々しくも失われてきます。その結果、成人男性では秒間に500〜600回の声帯の振動数が次第に

お湯をたっぷり張り、とにかく乾燥にとでも気を使います。声に大切なことは、適度に休ませ、タバコやお酒などの外的刺激を避け、加湿を心掛けること。そして、声帯に無理のない姿勢で発声し、生活習慣病に気をつけることです。お酒を飲みながら、タバコの煙が充満するカラオケや居酒屋は程々に。心置きなく唄うなら、加湿タツプリの昔ながらのお風呂がオススメです。

また、声を酷使する方は休ませることも大切です。逆にならぬよう、話さないというのでは、声帯も廃用症候群に。話す機会が減ってきたら、喉を圧迫しない姿勢で、新聞や本を声に出して読むのも効果的。ただし、その前に「杯のお茶などで喉を潤すことを忘れず、声の老化も心掛け次第で防げます。医療福祉ジャーナリスト おち とよこ